



「ささお村づくり協議会」事業が農林水産省に採択されました!

共に地域の今後について議論する場所づくりを行います。ま

「ささお村づくり協議会」は、箕尾地区の活性化を目指し、事業を推進する団体です。この度は同協議会の行う事業が、「都市農村共生・対流総合対策事業実施計画」の「集落連携推進対策、人材活用対策、施設等整備対策」として農林水産省より採択を受けました。

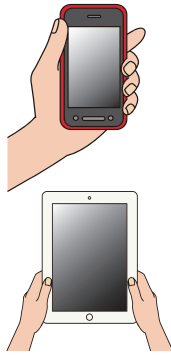
今後の取り組みは

取り組み①もりの産業づくり

現在、外国の材の流入により木材販売が厳しく、結果として山が荒れてしまっています。この取り組みでは、震災以降の薪の需要高まりを活用して、再度経済的な手法を元に、山の管理体制を取り戻すことを目的としております。そのための間伐材の有効活用、また既存のコミュニティによるコミュニティビジネスを行います。

取り組み②活動拠点づくり

「ささお村づくり協議会」は、た地域の情報をウェブサイトや注一)等のICTインフラを使ったタブレット端末への情報配信の拠点としても活用し、都市部からささお村エリアへの興味関心を深め、交流につながる拠点づくりを目指します。



↑スマートフォン (上) とタブレット端末 (下)

取り組み③地域の絆づくり

高齢者が地域で活躍するためのきっかけをつくるため、生涯学習のコンテンツ(健康や美容に関する講話等)や地域内外の子どもたちの交流の場を提供するなど、人が集う場所をつくります。またスパーやままと協力して、高齢者たちの意見を盛り込んだ健康配慮型のお弁当開発を予定しています。

取り組み④新産業づくり

「農業の六次産業化」をキーワードに、ささお村エリアの経

8月29日発行
ささお村づくり協議会

連載の予告

次号から掲載を予定している連載の予告です。個性あふれる執筆者のプロフィール、コメントをご覧ください。

良雪 雅(りょうせつ・まさし)



県内勤務の総合診療科医。岐阜県出身。「こんにちは!」医師の良雪

と申します。私は岐阜県の出身で、昨年まで東京で勤め、四月から甲府で勤務しております。現在は総合診療科という『何でも屋』を専門にしております。

この連載では、日常に役立つ健康アドバイスや、よくある病気についてのコラムなどをお届けします。新しくなったささお村通信では私のみならず、他の医療スタッフからも幅ひろい内容をお届けしたいと思っております。

戸田 達昭(とだ・たつあき)



シナプテック株式会社代表取締役。やまなしの翼プロ

ジェクト代表。静岡県藤枝市

イベントのお知らせ

●福祉祭り

【日時】九月一五日(日) 十時

【場所】上笹尾公民館

保健師講話、良雪雅医師の講話、食生活推進委員による昼食、落語、舞踊、各種検診を予定。血糖値・骨密度測定は定員六〇名。

●上笹尾塾

【日時】九月二八日(土) 一〇時から一五時半

【場所】上笹尾公民館

小学校四年生から六年生を対象とした、イベント型学習プログラム。サツマイモ掘り、焼きいも、医工学博士の井上潤一氏を招いての「微生物学教室」を予定。定員二〇名、要申込。(申込方法は裏面参照)